

平成27年度行政事業レビューシート( 厚生労働省 )

事業名	助産師出向支援導入事業			担当部局	医政局			作成責任者
事業開始年度	平成27年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	看護課			課長: 岩澤 和子
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-1-1 日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策				主要経費	社会保障			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	助産師の出向・受入を支援するためのスキームを確立することにより、医療機関における助産師就業の偏在解消や実習施設の確保、助産実践能力の向上等を図るもの。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	都道府県に関係団体や学識経験者等で構成した協議会を設置し、助産師出向の検討や助産師就業の偏在の実態把握、対象施設の選定・調整、運営等の事業の企画・実施・評価を行い、医療機関における助産師就業の偏在解消や実習施設の確保、助産実践能力の向上等を図る。 補助先: 都道府県 補助率: 定額							
実施方法	補助							
予算額・執行額(単位: 百万円)	予算の状況	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
		当初予算	-	-	-	134億円の内数		
		補正予算	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-		
	計	0	0	0	0	0		
	執行額	-	-	-	-	-		
執行率(%)	-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度	
	平成27年度に助産師出向人数が目標値を上回る	助産師出向人数	成果実績	人	-	-	-	
			目標値	人	-	-	20	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	実施都道府県数	活動実績	都道府県	-	-	-		
		当初見込み	都道府県	-	-	-	20	
単位当たりコスト	算出根拠	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	補助金の執行額/実施都道府県数 ※予算額が134億円の内数であるため	単位当たりコスト	円	-	-	-	-	
		計算式	X/Y	-	-	-	-	
平成27・28年度予算内訳(単位: 百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	医療提供体制推進事業費補助金	134億円の内数						
	計	0	0					

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	安全なお産を確保するための当該事業は国民のニーズがある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	助産師確保及び質の向上のための施策の実施に当たっては「看護師の人材確保の促進に関する法律」において国が財政上の措置を行うこととされている。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	地域における助産師偏在解消の達成手段として、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	事業の実施に必要最低限の経費しか計上していないため、単価あたりのコスト等の水準は妥当。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	必要最低限の経費のみ予算計上している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
	-	-	-		
点検・改善結果	点検結果	助産師確保に係る課題として、就業場所の偏在解消や実習施設確保、助産実践能力の向上が挙げられるが、これらの課題を解消し、地域において安心・安全な出産環境を構築するために、医療施設間で助産師の出向・受入を支援する事業であり、実施が必要な事業である。			
	改善の方向性	平成27年度からの事業であるため活動実績がなく評価できないが、平成27年度の執行状況等を踏まえて、事業の見直しや予算要求を行っていきたい。			
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	-		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省



【補助】

A. 都道府県(20)

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

